

(3) 組織運営委員会

(総括)

委員長 上原伊三男

組織運営委員会は、今年度より「青雲の志部会（新設）」と「運営部会」の2部会構成として事業展開を図りました。

これまで長年取り組んで来た「どうする！山梨」の主テーマである「人口減少で未来山梨はどうなる！？」には、地域総合力や民の知見、スピードが問われる中で、地方創生特別講演会の開催を機に、各経済団体における連携や成果の重要性・継続性の必要なことを痛感致しました。そうした中で知事も変わり、昨年2年目を迎える知事との「山梨を語る会 TV シンポジウム」を4経済団体で共催し、本年はこれを受けて新組織として「目に見える形」での委員会活動を目指して参りました。2部会とも、同友会組織を超えた各種団体との連携を視野に入れながらの活動を行って来ました。

「青雲の志部会（新設）」は、次代を担う若手経営者の交流・勉強会の事業を行います。地方から起業家精神を持った人材を掘り起こし、先ずは起業しグローバルに活躍できる人材が育つ環境整備が必要であることから、来年度セミナー開催を目指します。我々は、事業所数や企業数の減少によって地域経済が弱体化している山梨の将来に対する「危機感」を想像以上に感じています。類似したセミナーも多く行われていますが、山梨経済同友会として、特色あるセミナーを開催して行きたいと思っています。

「運営部会」は、これまでと同様に、「首長、マスコミ等との意見交換の継続・深化を図るとともに、会員の拡大および、各種会議・イベントなどを通じ、会員交流に関して円滑な運営を行う」ことを主眼に置いた活動を行い、さらには経済団体連携事業（婚活、一人親子育て家庭支援）も行いました。

今年は新たに「山梨の未来創生の会」を主宰し、最重要課題として着目される人口減少対策と地方創生戦略について、知事と定期的に語る機会を設けました。参加いただいた各経済団体の代表やオブザーバーの方々に感謝するとともに、官民連携のこの会で出された戦略的意見が、県の施策の実効性につながっていくことを知事に強く望みたい。

今後も山梨経済同友会の存在意義をアピールできるよう、引き続き汗をかいていきたいと思えます。

以下、各部会長による報告を致します。

以上

① 青雲の志部会活動報告

部会長 清水栄一

◇活動目的と内容

今後日本は、大幅な人口減社会に突入します。これにより、あらゆる経済活動における労働力や消費市場の大規模な縮小に見舞われることは確実であります。また山梨県の現状を見ますと、さらに人口の減少は大きくなって来ており、事業所数、企業数も顕著に減り続けています。このままでは地域経済は弱体化し、民間事業者のみならず自治体すら存在の危機を迎えます。地方ではそのスピードが速まっています。今こそ地方から起業家精神を持った人材を掘り起こし、新しい企業が育つ地盤を早急に作る必要があります。

そのためには、まず起業家の先輩達の経験談を聞き、起業家スピリッツを知り、起業時には何が必要なのかを知ることが必要であると考えます。

青雲の志部会では、公開セミナーなどを開催して山梨県に住む若者、主婦、社会人などを念頭に、起業しグローバルに活躍できる人材が育つ環境整備の補助を行います。

◇活動方針

県内でも類似したセミナーも多く行われていることから、他諸団体の動きも伺いながら、山梨経済同友会として特色あるセミナーを開催して行きます。そのために本年度は、様々な視点から検証を行い、7月には会員各位から貴重な意見をいただく検討会議を開催させていただきました。

来年度セミナー開催に向けて会員の皆様の更なるご協力をいただき意義あるものにして行きたいと思っております。

以上



(29. 7. 11 部会会合の様子)

② 運営部会活動報告

部会長 高木晴雄
副部会長 伴野公亮
副部会長 平賀新也

当部会は、首長、マスコミ等との意見交換の継続・深化を図っていく。
会員の拡大および、経済団体連携事業（婚活、チャリティー事業）や各種
会議・イベントなどを通じ、会員交流に関して円滑な運営を行う。

◇活動報告

① 「後藤齋山梨県知事と山梨を語る会シンポジウム」（経済4団体共催）

<甲府CATVテレビ放映>

日時 平成28年9月25日（日） 10:00～11:00

タイトル 「リニアを見据えた山梨の将来」

～県民一丸となって人口減少時代に挑む～

② 第25回中央日本地区会議 IN 長岡（新潟大会）

日時 平成28年11月15日（火）13:30～18:40

場所 アオーレ長岡市民交流ホール

総合テーマ 「広域観光と観光資源の磨き上げ」

第1部 基調講演 観光庁 観光地域振興部長 加藤庸之氏

第2部 各地同友会の事例発表および意見交換

③ 新年祝賀合同互礼会（県経済3団体による恒例の互礼会）

日時 平成29年1月5日（火）16:30～

場所 甲府富士屋ホテル

④ ひとり親家庭支援寄付金贈呈（経済4団体を代表して）

日時 平成29年1月12日（木）11:00～

場所 花いさわ

⑤ バレンタイン婚活イベント（県経済3団体共催）

日時 平成29年2月11日（土）14:00～17:00

場所 ジット甲府プラザ

165名（男性85名、女性80名）参加

⑥ 第30回全国経済同友会セミナー

日時 平成29年4月20日（木）～21日

場所 仙台国際センター

総合テーマ 「新たな創造のシナリオ」 ～復興・地方創生へ向けて～

基調講演 久世和資氏 「次世代情報技術と産業改革」

～日本企業がAI（拡張知能）で攻める時～

分科会 3名参加

- ⑦ 第1回「山梨の未来創生の会」（経済4団体、オブザーバー参加）
日 時 平成29年4月26日（水）18：10～20：00
場 所 古名屋ホテル
出席者 顧問：後藤齋氏 「県の財政等」
企業代表者14名、官学金言専門家オブザーバー13名
- ⑧ 第2回「山梨の未来創生の会」（経済4団体、オブザーバー参加）
日 時 平成29年7月3日（月）18：00～20：10
場 所 甲府富士屋ホテル
出席者 顧問：後藤齋氏、市川満氏 「県の取組」
企業代表者10名、官学金言専門家オブザーバー10名
- ⑨ 会員親睦「第三回ゴルフ大会」
大会実施日 平成29年7月22日（土） 晴れ時々くもり
大会会場 甲斐ヒルズカントリー倶楽部
参加者 16名（4組）
- ⑩ 会員親睦「納涼会の夕べ」と「第60回山梨市花火大会鑑賞」
日 時 平成29年7月22日（土）19：00～21：30
場 所 フルーツパーク富士屋ホテル
参加者 15名
- ⑪ 第26回中央日本地区会議 IN 金沢（金沢大会）
日 時 平成29年9月5日（火）14：00～18：30
場 所 ANAクラウンプラザホテル金沢
総合テーマ 「北陸新幹線、開業前後の変化と課題」
第1部 基調講演 鈴木博竹氏（日本政策投資銀行北陸支店長）
細田大造氏（金沢市副市長）
第2部 各地同友会の事例発表および意見交換

◇活動方針等

昨年度、中央日本地区会議主催により中部8県の同友会の「連携」が語られ、一方では小林喜光経済同友会代表幹事と山梨経済界との交流事業により山梨県および県内12経済団体の「連携」が実現し、また、経済4団体の「共催」事業として後藤齋山梨県知事とのシンポジウムを開催してきた。

本年度は、この「連携・共催」の流れを受けて、様々な他の経済団体との連携を発展させる形で様々な事業を行ってきた。

その一つとして「山梨の未来創生の会」を主宰し、最重要課題として着目

される人口減少対策と地方創生戦略について、知事と定期的に語る機会を設けた。今後も首長はじめ行政との意見交換を積極的に実施し、われわれ経済人としての立場から民間の知恵を絞りだし、官民連携による実績作りを志向していきたいと考える。また「ひとり親家庭支援」・「バレンタイン婚活イベント」事業を連携・共催により行った。今後の継続と盛り上がりを期待したい。一方では、こうした事業に加え、「第三回ゴルフ大会」・「納涼会の夕べ」や、「全国経済同友会セミナー」といった会員親睦・交流の場を設けた。会員相互の啓発と親睦を図り、同時に会員同士の絆を深めていきたい。

これらの事業を継続・発展することにより、今後も経済人の声が山梨の各方面に伝わり、活力ある「強い」山梨地域でありたいと願う。

会員増強は目標10名のところ6名の新会員・再加入会員を迎え入れることが出来た。メンバーを増やししながら、委員会としても来期以降の活性化に向けて積極的に運営していきたいと思う。これまでの運営に当たってのご協力に感謝したい。来期は目標を10名に致したいのでよろしく願います。

以上



新年祝賀合同互例会 (29.1.5)



第二回山梨の未来創生の会 (29.7.3)



親睦ゴルフ大会 (29.7.22)



親睦納涼会 (29.7.22)